

鏡開きの 餅つき大会♪



まろごと りんごと

第 40 号
2017年 3月10日発行

社会福祉法人ジェイエー長野会
特別養護老人ホーム
りんごの郷
発行責任者：千野 真

1月11日、りんごの郷では恒例の餅つき大会が行われ
ました。

ホールの真ん中に大きな石臼を据えて、アツアツのも
ち米が用意され、利用者さんと職員が一緒になってお餅
をつきました。

杵が振り上げられる度に、皆さんの「よいしょー！」「よ
いしょー！」の掛け声がだんだん大きくなっていきま
した。

「オトコシヨの仕事だよ。」とおっしゃる方や、「昔はよくやった
んだよ。」と懐かしむ方もおられました。

100歳を超えた方がついて『長寿餅』、
年女の職員がいたので「縁起がいいから
ね！」と縁起を担いだ人たちにもつい
てもらいました。

つきあがったお餅は、女性利用者さん
が中心となって丸めていただきました。

「こっちにも回してちょうだい。」と、と
ても積極的に参加していただきました。

そこかしこから笑い声や活気ある声が聞かれました。

この日はちょうど鏡開きだったこともあり、丸めたお餅をお汁
粉にして食べました。

「おいしかったあー！」「たのしかったよー♪」と大好評でした。

後日、感想を聞くと、皆さんとても嬉しそうな笑顔で餅つきの
様子をお話ししてくださいました。



もきたたてニュース

六地藏獅子舞

10月10日に、地元の六地藏獅子舞保存会の皆さんによる獅子舞を、施設内で披露していただきました。

りんごの郷に神楽が近づくと、外からおはやしが聞こえてきました。太鼓の音が徐々に大きくなると、「何の音だいい?」「今日はお祭りかい?」と耳を傾けていました。そして

目の前で舞う獅子に「立派なもんだな」「昔は祭りのたんびによく練習したもんだ」と獅子の動きに合わせて熱心に見入っていました。

利用者さんの生き生きとした表情や昔を懐かしまれる様子も見られ、貴重なひと時を過ごしました。



中学生来所

りんごの郷に東北中学校の生徒さんが大勢来所されました。

利用者さんに馴染みのある「ふるさと」や「信濃の国」を合唱して下さいました。一緒に手をたたいて歌う方、涙しながら聞き入ってる方、中学生より大きな声で「うさぎ追いし〜♪」と歌っている利用者さんもありました。皆さん長

年歌いこんで

いる曲なため、歌詞カードを見ないで間違えずに歌われており、職員の方が間違えていた場面も・・・。

歌の後、1対1でお話しする機会を設けました。利用者さんの隣に座り、手を握ったり、肩をさすりながらお話しされ、皆さんとても穏やかなお顔をしていらつしゃいました。

感想を聞くと「おうちの孫と同じくらいい年だったな」と嬉しそうにお話しして下さい、また機会があったら是非来ていただきたいです。



リンゴ狩り

りんごが美味しい季節になりました。

今年も農家の方に協力いただき隣のりんご畑で天気の良い日にりんご狩りをしました。

畑に着くとさつ

と手を伸ばし1個2個と取る方、どれがいいかとじっくり選んでから取る方など様々。

そして、真っ赤に色づいた大きなりんごを両手で持ち「美味しそうだね」「良い色だね」と皆さんから笑みがこぼれていました。中にはその場で大きな口を開けパクつとかぶりつく方も。

施設に戻り召し上がられると「甘いね!」「おいしいね」と嬉しそうにされています。

自分でとったりんごはまた一段と美味しかったのだと思います。

皆さんの旬の味覚を堪能できました。



お茶のみサロン

1月28日土曜日、穂保地区のお茶のみサロンに伺ってまいりました。

今年は年が明けてから大雪に見舞われ、足元のわるいなか20名程の皆様がご集まりになりました。

椅子に腰掛けたまま出来る体操をして身体をほぐした後、皆さんにいつもの生活を振り返って「基本チェックリスト」をしていただきました。このチェックリストは、ご自身の生活で気づかなかった生活上の問題点を知り介護予防につなげていただくためのものです。

参加された皆さんは大変お元気で朗らかな方ばかりでしたので、こちらも大変楽しくお話をさせていただきました。

できるだけ自立して住み慣れた地域で何歳になっても自分らしく「活動的な85歳」をめざして、

- ・しっかりと食べて
- ・足腰の筋力をつけ
- ・いろんな方と交流をする

など生活の中にちよつとした工夫をとり入れて心身の老化を緩やかにしていけるようにしましょう。



豆まき

毎年恒例の豆まきが2月5日に行われました。鬼に扮した職員が大きい声を出しながら利用者さんの前に現れると、「鬼は外!」「福は内!」と豆の代わりにボールを鬼に向かって力いっぱい投げられたり、優しく投げられたりして鬼退治をしました。鬼の姿をした職員を見て、「かわいいね」と楽しまれました。

鬼が退散した後は、おやつで甘酒が提供され、「美味しい」「たまに良いよね」などと会話が弾んでいました。



「りんごの郷」ご利用に関するアンケートでのご意見への回答（抜粋）

平成29年2月

特養および短期入所の利用者さん・ご家族の皆様より、様々なご意見をいただき、ご協力ありがとうございました。大変遅くなってしまいましたが、ご意見への回答を書面にて回答させていただきます。尚、左記以外の詳細につきましては、施設内に掲示してありますので、ご確認いただければ幸いです。

今後、りんごの郷がより良くなるように、ご意見をいただければ幸いです。

特養入所

●（職員支援による、利用者さんの身だしなみについて）
もっ少し上下の組み合わせ等、考えてもらえたら嬉しいです。年をしてオシヤレに關心のある人はいると思つので。

↓ オシヤレや身だしなみについては、大切な事と考えております。利用者さんご本人に伺いながら、衣類の選定をしてみたいです。

● 先月・今月とも、封書の差出人が「ジエイエー長野会 北信地域事業部」となっており、返信は「りんごの郷」になっていますが、何か理由があるのでしょうか？

↓ 説明不足で、申し訳ありません。平成28年8月より、北信4農協の介護保険事業がジエイエー長野会に移管されたことにより「ジエイエー長野会 北信地域事業部」となりました。なお「りんごの郷」の事業は変わりありませんので、引き続きのご利用の程、お願い申し上げます。

● 安心してお願いしています。相談員さん等から、色々と体調の変化の電話もいただき、ありがたいです。ただ時折、季節の変わり目などの衣類の事など、ちょっとお聞きしたい時に、どの方に言っているのか、見渡しても分からなくて困ることがあります。

↓ ご迷惑をお掛けし、大変申し訳ありません。相談員や担当職員が不在であっても、ご利用いただいている棟の職員へお聞き

ただければ、お答えさせていただきます。また、電話での対応もいたしておりますので、気兼ねなくお尋ね下さい。

● いつも良くやっていただいています。担当者が変わった際、引継ぎがしっかり出来ていないのかなと思うことがありました。（体調の事、生活リズム、持ち物の保管等）

↓ 担当者が変わった時は、引継ぎが確実に行われるように、確認が出来る仕組みを検討してまいります。

短期入所

● 先日4人部屋に入らせて頂きましたが、皆さん静かな方ばかりで、会話もなく寂しかったようです。

↓ 寂しい思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。4人部屋といっても多様な考え方があり、ベット周辺はプライベートな空間となりますので、寂しい思いをされる方もいるかもしれません。ご利用時にきちんと希望を伺い説明できればよかったです。説明不足ですみませんでした。また、ホールでゆつくりとおしゃべりできるサロンの雰囲気があれば、寂しい思いを軽減できたかもしれませんので、今後取り組めればと思います。

お知らせ

3月1日（水）付けで特養ベッドが70床から78床に増床致しました。短期入所（ショートステイ）ベッドは20床から12床に減床となりました。近隣市町村の福祉ニーズの変化に対応するためのベッド転換ですが、今後ニーズを見極めながら変化に即したサービスを目指してまいります。今回皆様のご理解・ご協力により滞りなく転換できましたことを、ご報告させていただきます。

施設理念

私たちは、利用者さん一人ひとりの個性と生き方を尊重し、安心して生活が送れるよう、より良いサービスの提供に努めます。
また、地域の社会福祉活動や家庭介護の拠点として、地域の皆様に愛され、信頼される施設を目指します。

